

令和元年8月の前線に伴う大雨に係る被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

令和元年 10 月 4 日

17 時 00 分 現在

内 閣 府

1 気象の概要（気象庁情報）

(1) 気象の概況

【概況】

- ・前線と湿った空気の影響で、九州北部地方を中心に8月26日からの総降水量が600ミリを超えたところがあるなど記録的な大雨となった。
- ・特に、8月28日明け方には1時間100ミリ以上の記録的な大雨が相次いで観測されるなど、重大な災害の起こるおそれが著しく高まったことから、28日5時50分に佐賀県、福岡県、長崎県に大雨特別警報を発表した。

(2) 大雨等の状況（8月26日0時～8月29日24時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

佐賀県	佐賀市	佐賀	110.0 ミリ	28 日 4 時 43 分まで
佐賀県	杵島郡白石町	白石	109.5 ミリ	28 日 4 時 41 分まで
長崎県	長崎市	長浦岳	92.5 ミリ	28 日 2 時 05 分まで
長崎県	平戸市	平戸	86.0 ミリ	28 日 3 時 27 分まで
群馬県	高崎市	榛名山	82.5 ミリ	26 日 18 時 48 分まで
神奈川県	足柄下郡箱根町	箱根	77.5 ミリ	28 日 9 時 45 分まで
福岡県	久留米市	耳納山	72.0 ミリ	28 日 4 時 51 分まで
長崎県	松浦市	松浦	63.0 ミリ	28 日 3 時 58 分まで
福岡県	八女市	黒木	62.0 ミリ	28 日 7 時 27 分まで
長崎県	大村市	大村	61.0 ミリ	28 日 8 時 24 分まで

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

長崎県	平戸市	平戸	434.0 ミリ	28 日 8 時 00 分まで
佐賀県	佐賀市	佐賀	390.0 ミリ	28 日 7 時 00 分まで
長崎県	松浦市	松浦	379.5 ミリ	28 日 7 時 30 分まで
佐賀県	杵島郡白石町	白石	371.0 ミリ	28 日 7 時 00 分まで
佐賀県	鳥栖市	鳥栖	343.0 ミリ	28 日 9 時 10 分まで
福岡県	久留米市	久留米	330.0 ミリ	28 日 7 時 40 分まで
佐賀県	伊万里市	伊万里	327.5 ミリ	28 日 5 時 00 分まで
佐賀県	佐賀市	北山	324.0 ミリ	28 日 8 時 40 分まで

長崎県	佐世保市	佐世保	306.0 ミリ	28 日 4 時 30 分まで
福岡県	久留米市	耳納山	293.5 ミリ	28 日 9 時 20 分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

長崎県	平戸市	平戸	626.5 ミリ
佐賀県	唐津市	唐津	533.0 ミリ
長崎県	松浦市	松浦	526.5 ミリ
佐賀県	佐賀市	佐賀	484.5 ミリ
佐賀県	鳥栖市	鳥栖	477.5 ミリ
佐賀県	佐賀市	北山	440.0 ミリ
佐賀県	伊万里市	伊万里	419.5 ミリ
佐賀県	杵島郡白石町	白石	414.0 ミリ
福岡県	久留米市	久留米	408.0 ミリ
長崎県	壱岐市	石田	400.5 ミリ

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：10月4日17:00現在）

(1) 人的・建物被害

都道府県名	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
	人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
北海道									1	12		
青森県										2		
岩手県									1	3		
宮城県										3		
山口県						2		1	1	11		
福岡県	1			1		3		4	124	362		
佐賀県	3		1			82	110	6	1,497	4,050		7
長崎県								2	21	67		4
熊本県										1		
大分県								1		2		
合 計	4		1	1		87	110	14	1,645	4,513		11

《死者の内訳》

【福岡県】 八女市

【佐賀県】 武雄市 3人

(2) 孤立の状況

【佐賀県】

- ・武雄市で6人が孤立 → 解消
- ・多久市で5人が孤立 → 解消
- ・小城市（池上地区）で1人が孤立 → 解消
- ・小城市（上砥川地区）で1世帯が孤立 → 解消
- ・武雄市（北方町）で1人が孤立 → 解消
- ・武雄市（北方町）で1世帯が孤立 → 解消

(3) 覚知事象

【佐賀県】

大町町の鉄工所において危険物漏洩事故発生

→事業者がオイルフェンスを展開

→緊急消防援助隊（熊本県大隊）が、吸着マット約2,300枚を地元消防本部に輸送

伊万里市の鉄工所において油流出事故発生

→地元消防本部がオイルロープを設置し、油吸着マットにより処置

3 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（消防庁情報：9月7日7:30現在）

発令されていた避難指示（緊急）及び避難勧告は、すべて解除

4 避難所の状況（消防庁情報：10月4日16:30現在）

【佐賀県】 25人（2箇所）

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：10月4日16:00現在）

現時点で復旧済み。

イ 都市ガス（経済産業省情報：10月4日16:00現在）

現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：10月4日16:00現在）

現時点で復旧済み。

県・ 市町村名	断水戸数（戸）		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【佐賀県】				
佐賀市	750	0	8/28～30	・送水管破損のため断水（復旧済み）
たけおし 武雄市	7	0	8/29	・配水管破損のため断水（復旧済み）
唐津市	3	0	8/29	・配水管破損のため断水（復旧済み）
おぎし 小城市	11	0	8/28	・配水管破損のため断水（復旧済み）
【長崎県】				
佐世保市	615	0	8/27～28	・浄水場冠水のため断水（復旧済み）
いきし 壱岐市	450	0	8/29	・配水管破損のため断水（復旧済み）
松浦市	17	0	8/27～30	・配水管破損のため断水（復旧済み）
【福岡県】				
やめし 八女市	1,039	0	8/28～29	・浄水場冠水に伴う送水ポンプ停止のため断水（復旧済み）
【山口県】				
下関市	23	0	8/29	・配水管破損のため断水（復旧済み）
合計	2,915	0		

エ 通信関係（総務省情報：10月4日16:30現在）

	事業者(サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT 東日本	・被害なし
	NTT 西日本	・被害なし
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・被害なし
携帯電話等	NTT ドコモ	・復旧済み。
	KDDI (au)	・復旧済み
	ソフトバンク	・被害なし

（注1）事業者が把握可能な範囲の情報を記載

＜防災行政無線＞

都道府県防災行政無線：被害情報なし

市町村防災行政無線（同報系）：被害情報なし

（注）自治体が把握可能な範囲の情報を記載。

(2) 道 路（国土交通省情報：10月4日15:30現在）

ア 高速道路

被災：なし

イ 直轄国道

被災：なし

ウ 公社・有料道路

被災：なし

エ 補助国道

被災：1路線1区間

路線名	区間名	被災状況	備考
国道385号	よしのがりちよう 佐賀県吉野ヶ里町	土砂崩れ	8/27 20:00～

オ 都道府県道、政令市道

被災：計5区間

福岡県2区間（路肩崩壊2）、佐賀県3区間（土砂崩れ2、法面崩落1）

(3) 交通機関

ア 鉄 道（国土交通省情報：9月3日6:00現在）

（運行状況）

0事業者0路線運転休止

事業者名	線 名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
JR西日本	氷見線	高岡～氷見	8/30	9:43	8/30	12:47	
JR西日本	城端線	高岡～城端	8/30	10:03	8/30	13:16	
JR西日本	和歌山線	高田～橋本	8/30	始発	8/30	7:50	
JR西日本	山陰線	益田～長門市	8/28	4:59	8/30	13:28	
JR西日本	山陰線	長門市～滝部	8/28	9:15	8/30	15:07	
JR西日本	山陰線	長門市～仙崎	8/28	9:15	8/30	16:16	
JR西日本	山陰線	滝部～小串	8/28	9:15	8/31	始発	
JR西日本	山陰線	小串～幡生	8/29	始発	8/30	始発	
JR西日本	美祢線	厚狭～長門市	8/28	9:40	8/30	12:43	
JR西日本	山口線	宮野～益田	8/28	10:30	8/30	始発	
JR西日本	山口線	新山口～宮野	8/29	始発	8/29	17:30	
JR西日本	芸備線	東城～備後落合	8/28	17:12	8/29	12:48	
JR西日本	山陽線	新山口～下関	8/29	始発	8/28	11:55	
JR九州	筑肥線	山本～伊万里	8/27	11:59	8/31	始発	
JR九州	筑肥線	筑前前原～唐津	8/28	始発	8/28	14:00	
JR九州	唐津線	久保田～唐津	8/27	12:26	8/30	始発	
JR九州	唐津線	唐津～西唐津	8/28	始発	8/28	14:03	
JR九州	筑豊線	桂川～原田	8/27	18:04	8/28	15:56	
JR九州	鹿児島線	二日市～久留米	8/28	6:36	8/28	12:06	
JR九州	鹿児島線	久留米～銀水	8/28	始発	8/28	16:33	
JR九州	長崎線	鳥栖～湯江	8/28	始発	8/28	16:30	
JR九州	長崎線	湯江～鳥栖	8/28	14:31	8/28	16:30	
JR九州	三角線	宇土～三角	8/29	19:59	8/30	7:12	
JR九州	佐世保線	肥前山口～武雄温泉	8/28	始発	8/31	始発	
JR九州	佐世保線	武雄温泉～早岐	8/28	始発	8/29	17:37	
JR九州	佐世保線	早岐～佐世保	8/28	始発	8/28	11:22	
JR九州	大村線	早岐～諫早	8/28	始発	8/28	11:22	
JR九州	久大線	久留米～日田	8/28	始発	8/28	13:00	
JR九州	久大線	日田～豊後森	8/28	7:15	8/28	13:00	
肥薩おれんじ鉄道	肥薩おれんじ鉄道	八代～出水	8/30	始発	8/30	6:24	
松浦鉄道	西九州線	全線	8/27	10:45	8/28	20:42	
甘木鉄道	甘木線	全線	8/28	始発	8/28	11:50	
西日本鉄道	天神大牟田線	小郡～大善寺	8/28	始発	8/28	12:00	
西日本鉄道	天神大牟田線	大善寺～西鉄柳川	8/28	始発	8/28	18:06	
西日本鉄道	天神大牟田線	西鉄柳川～大牟田	8/28	始発	8/28	13:42	
西日本鉄道	甘木線	甘木～宮の陣	8/28	始発	8/28	18:30	

イ 空 港（国土交通省情報：9月3日 6:00 現在）

- ・ 空港施設等の被害情報なし
- ・ 8月28日の欠航便 29便
オリエンタルエアブリッジ：18便、全日空：6便
フジドリームエアラインズ：3便、日本エアコミューター：2便
- ・ 8月29日の欠航便 14便
オリエンタルエアブリッジ：10便、全日空：2便、天草エアライン：2便
- ・ 8月30日以降の欠航便 0便

ウ 自動車関係（国土交通省情報：9月24日 9:30 現在）

バス関係 1事業者で施設冠水被害

エ 海事関係（国土交通省情報：9月19日 13:00 現在）

12事業者13航路において運航再開

(4) 河 川（国土交通省情報：10月4日15:30現在）

<国管理河川>

・一般被害

整備局等	水 系	河 川	市町村	地 点		原因	浸水家屋数		家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				左右岸	KP		床上 (約戸)	床下 (約戸)	原因	全壊 (約戸)	半壊 (約戸)	原因	面積 (約ha)	
九州	ちくごがわ 筑後川	こせがわ 巨瀬川	くろめし 久留米市	左	8k800	内水	14	48		0	0	越水	5	浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	おぎし 小城市	左	12k250	内水	1,132	1,804	—	0	0	越水・内水	6900	浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市	左	14k400	内水			—	0	0	越水・内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市	右	12k600	内水			—	0	0	越水・内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市	左	18k000	内水			二	0	0	越水・内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市	右	22k000	内水			二	0	0	越水・内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	おぎし 小城市	左	3k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	おぎし 小城市	左	7k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	おぎし 小城市	左	8k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	おぎし 小城市	左	9k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	こうぼくまち 江北町	右	0k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	おぎし 小城市	右	6k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	おぎし 小城市	右	8k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市	右	14k200	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	たけおし 武雄市	たけおし 武雄市	左	0k800	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	しらいしちよう 白石町	左	7k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	こうぼくまち 江北町	左	10k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	こうぼくまち 江北町	左	13k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	おおまちちよう 大町町	左	22k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	たけおし 武雄市	左	26k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	しらいしちよう 白石町	右	9k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	しらいしちよう 白石町	右	17k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	たけおし 武雄市	右	24k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	たけおし 武雄市	右	29k000	内水			—	0	0	内水		浸水解消
九州	まつうらがわ 松浦川	まつうらがわ 松浦川	いまりし 伊万里市	右	31k100	—	0	0	—	0	0	越水・内水	1	浸水解消
九州	まつうらがわ 松浦川	まつうらがわ 松浦川	いまりし 伊万里市	左	29k000	内水	0	4	—	0	0	内水	176	浸水解消
九州	まつうらがわ 松浦川	まつうらがわ 松浦川	いまりし 伊万里市	右	29k000	内水	0	1	—	0	0	内水		浸水解消
九州	まつうらがわ 松浦川	まつうらがわ 松浦川	からつし 唐津市	左	15k600	内水	1	2	—	0	0	内水	6	浸水解消
九州	まつうらがわ 松浦川	きゅうらきわ 厳木川	からつし 唐津市	左	5k000	内水	2	13	—	0	0	内水		浸水解消
九州	まつうらがわ 松浦川	きゅうらきわ 厳木川	からつし 唐津市	左	7k000	内水	0	2	—	0	0	内水		浸水解消
九州	まつうらがわ 松浦川	きゅうらきわ 厳木川	からつし 唐津市	右	5k400	内水	0	1	—	0	0	内水		浸水解消
九州	まつうらがわ 松浦川	きゅうらきわ 厳木川	からつし 唐津市	右	11k000	内水	0	2	—	0	0	内水		浸水解消
九州	まつうらがわ 松浦川	きゅうらきわ 厳木川	からつし 唐津市	右	12k800	内水	0	1	—	0	0	内水		浸水解消

・河川管理施設等被害

整備局等	水 系	河 川	市町村	地 点		被 害 状 況		対 策 状 況
				左右岸	KP	状 態	数量 (約)	
九州	やべがわ 矢部川	やべがわ 矢部川	みやまし みやま市	左	10k600	その他	L=10m	応急復旧完了(天端亀裂)
九州	かせがわ 嘉瀬川	かせがわ 嘉瀬川	さかし 佐賀市	右	10k300	その他	L=50m	緊急復旧完了(天端亀裂L=50m、法崩れL=15m)
九州	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	おおまちちよう 大町町	左	20k400	その他	L=60m	応急復旧完了(法面洗掘)
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市	左	17k600	その他	L=10m	応急復旧完了(護岸洗掘)
九州	まつうらがわ 松浦川	まつうらがわ 松浦川	からつし 唐津市	右	12k400	護岸損壊	L=30m	応急復旧完了
九州	まつうらがわ 松浦川	まつうらがわ 松浦川	イマリシ 伊万里市	左	24k000	護岸損壊	L=20m	応急復旧完了
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	オキシ 小城市	左	10k100	その他		応急復旧完了(山崎排水機場 操作盤・コンベア水没による故障)
九州	ろっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市	左	12k300	その他		応急復旧完了(池田川排水機場 発電機・操作盤水没による故障)

＜都道府県管理河川＞

・一般被害（国管理河川と一部重複あり）

都道府県	水 系	河 川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被 害 状 況
				原因	床上 (約戸)	床下 (約戸)	原因	全壊 (約戸)	半壊 (約戸)	原因	面積 (約ha)	
とやま 富山	おやべ がわ 小矢部川	くろいしがわ 黒石川	おやべし 小矢部市							内水	1	浸水解消
やまぐち 山口	おおいがわ 大井川	おおいがわ 大井川	はぎ 萩市							越水	5ha	浸水解消
ながさき 長崎	そがわ 曾川	そがわ 曾川	つしまし 対馬市	溢水	1	9				溢水	32ha	浸水解消
ながさき 長崎	おしか がわ 小鹿川	おしか がわ 小鹿川	つしまし 対馬市	溢水	1					溢水	1ha	浸水解消
ながさき 長崎	たがわ 田川	たがわ 田川	つしまし 対馬市	溢水		3				溢水	14ha	浸水解消
ながさき 長崎	えむかろがわ 江迎川	えむかろがわ 江迎川	させほ し 佐世保市	内水	5	12				溢水+内水	2.6ha	浸水解消
ながさき 長崎	あいのろがわ 相浦川	ひのがわ 日野川	させほ し 佐世保市	内水		3						浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	いまいでがわ 今出川	たかし 多久市	越水	調査中					越水	約26ha	浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	なかどおろがわ 中通川	たかし 多久市							越水	約0.4ha	浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	うしづ え がわ 牛津江川	小城市	越水	約200					越水	約70ha	浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	やまいぬぼるがわ 山犬原川	多久市							溢水	約10ha	浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	こ ざむろがわ 小侍川	多久市							溢水	約2ha	浸水解消
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	ぼうちゅろがわ 坊中川	唐津市							溢水	約0.8ha	浸水解消
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	ひらやまがわ 平山川	唐津市							溢水	約1.8ha	浸水解消
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	すみだ がわ 墨田川	唐津市							溢水	約0.8ha	浸水解消
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	さが えがわ 佐賀江川	佐賀市	内水	調査中					溢水+内水	調査中	浸水解消
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	ぼぼ がわ 馬場川	神埼市							溢水	約0.9ha	浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	ろっかくがわ 六角川	武雄市							越水	約49ha	浸水解消
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	まつうらがわ 松浦川	武雄市							越水	約51ha	浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	あまぐ がわ 甘久川	武雄市	溢水+内水	調査中					溢水+内水	約89ha	浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	ひろた がわ 広田川	武雄市	溢水+内水	調査中					溢水+内水	約18ha	浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	かわぞろがわ 川添川	武雄市	越水+内水	調査中					越水+内水	約54ha	浸水解消
さが 佐賀	たましまがわ 玉島川	むた がわ 牟田川	唐津市							越水	約32ha	浸水解消
さが 佐賀	たましまがわ 玉島川	きたむた がわ 北牟田川	唐津市							越水	約0.4ha	浸水解消
さが 佐賀	かせ がわ 嘉瀬川	さんのうがわ 山王川	佐賀市							越水	約0.9ha	浸水解消
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	さんぼんまつがわ 三本松川	神埼市							溢水	約0.3ha	浸水解消
さが 佐賀	くろしおがわ 黒塩川	くろしお がわ 黒塩川	伊万里市							溢水	約1.1ha	浸水解消
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	こまつ がわ 小松川	佐賀市							越水	約12ha	浸水解消
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	べっぶ がわ 別府川	たかし 多久市	越水		5				越水	約0.2ha	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	しもゆげ がわ 下弓削川	くらめし 久留米市	溢水	調査中					溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	いけまろがわ 池町川	くらめし 久留米市	内水	調査中						調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	たちあらい がわ 大刀洗川	たちあらいまち 大刀洗町	調査中	調査中					調査中	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	じんや がわ 陣屋川	くらめし 久留米市	調査中	調査中					調査中	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	やまそ たにかわ 山曾谷川	うきは市	溢水	調査中					溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	やま い がわ 山ノ井川	くらめし 久留米市	越水	調査中					越水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	はなむらがわ 花宗川	ちくごし 筑後市							越水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	くちなしがわ 口無川	おごおりし 小郡市	溢水	調査中					溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	ちじ がわ 築地川	おごおりし 小郡市	溢水	調査中					溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	かつらがわ 桂川	あさくらし 朝倉市	越水	調査中					越水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	いなめろがわ 荷原川	あさくらし 朝倉市	越水+内水	調査中					越水+内水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	みょうけろがわ 妙見川	あさくらし 朝倉市	越水+内水	調査中					越水+内水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	ひろかわ 広川	ひろか様ち 広川町	溢水	調査中					溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	ちよふろがわ 長延川	ひろか様ち 広川町	溢水	調査中					溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	やべ がわ 矢部川	たいこんがわ 大根川	みやま市	溢水	調査中					溢水	調査中	浸水解消
ふくおか 福岡	やべ がわ 矢部川	おおくろがわ 大倉谷川	やめし 八女市	溢水	調査中					溢水	調査中	浸水解消

・河川管理施設等被害

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況
				状態	件数	
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	はるけ がわ 晴気川	小城市	護岸損壊	1	応急対策完了
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	はなむねがわ 花宗川	筑後市	堤防洗掘	1	応急対策完了
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	さんぼんまつがわ 三本松川	神崎市	堤防洗掘	2	応急対策完了
ふくおか 福岡	ちくごがわ 筑後川	たちあらい がわ 大刀洗川	筑後市	その他	1	応急対策完了
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	ならさきがわ 櫛崎川	武雄市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	しもといし がわ 下砥石川	武雄市	護岸損壊	1	応急対策完了
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	まつうらがわ 松浦川	武雄市	堤防法崩れ・すべり	1	経過監視
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	やまなかがわ 山中川	武雄市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	ひらやまがわ 平山川	唐津市	護岸損壊	4	1件応急対策完了、3件経過監視
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	すみだ がわ 墨田川	唐津市	護岸損壊	1	応急対策完了
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	きんりゅうがわ 金立川	佐賀市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	たて がわ 田手川	吉野ヶ里町	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	だいぎ がわ 大木川	鳥栖市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	かせ がわ 嘉瀬川	なお がわ 名尾川	神崎市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	やましたがわ 山下川	基山町	護岸損壊	1	応急対策完了
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	しげかわち がわ 重川内川	武雄市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	とのみ がわ 鳥海川	武雄市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	やすろ がわ 安良川	鳥栖市	護岸損壊	1	応急対策完了
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	ぬまがわ 沼川	鳥栖市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	はるけ がわ 晴気川	小城市	護岸損壊	2	経過監視
さが 佐賀	ちくご がわ 筑後川	こ せかわ 巨勢川	佐賀市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	ろっかくがわ 六角川	いまでがわ 今出川	多久市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	ひらこ ば がわ 平古場川	武雄市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	あみ うちがわ 網の内川	武雄市	護岸損壊	1	経過監視
さが 佐賀	まつうらがわ 松浦川	み ま さかがわ 三間坂川	武雄市	護岸損壊	1	応急対策完了
ふくおか 福岡	やべがわ 矢部川	ほしの がわ 星野川	八女市	護岸損壊	1	応急対策完了
ふくおか 福岡	やべがわ 矢部川	よこやまがわ 横山川	八女市	護岸損壊	1	応急対策完了
ふくおか 福岡	やべがわ 矢部川	ながのぶ 長延川	広川町	護岸損壊	1	応急対策完了

(5) 土砂災害（国土交通省情報：10月4日17:00現在）

土砂災害発生状況 171件

・土石流等

都道府県名		市町村名		箇所名	人的被害			人家被害		
					死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
長野県	2件	松本市	2件	安曇上高地	-	-	-	-	-	-
岐阜県	1件	高山市	1件	神坂	-	-	-	-	-	-
佐賀県	3件	佐賀市	1件	金立町	-	-	-	-	-	3戸
		多久市	2件	西多久町他	-	-	-	-	-	-
合計	6件				名	名	名	戸	戸	3戸

・地すべり

都道府県名		市町村名		箇所名	人的被害			人家被害		
					死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
新潟県	3件	妙高市	1件	下平丸	-	-	-	-	-	-
		糸井川市	1件	東海	-	-	-	-	-	-
		長岡市	1件	北荷頃	-	-	-	-	-	-
佐賀県	1件	伊万里市	1件	波多津町	-	-	-	-	-	-
長崎県	2件	松浦市	2件	今福町他	-	-	-	-	1戸	-
合計	6件				名	名	名	戸	1戸	戸

・がけ崩れ

都道府県名		市町村名		箇所名	人的被害			人家被害		
					死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
宮城県	1件	気仙沼市	1件	波路上岩井崎	-	-	-	-	-	-
新潟県	1件	燕市	1件	渡部	-	-	-	-	-	-
富山県	1件	氷見市	1件	触坂	-	-	-	-	-	-
石川県	1件	金沢市	1件	小池町	-	-	-	-	-	-
静岡県	1件	沼津市	1件	東原	-	-	-	-	-	-
島根県	1件	浜田市	1件	久代	-	-	-	-	-	-
山口県	9件	宇部市	2件	小野	-	-	-	-	-	1戸
		美祢市	1件	大嶺町	-	-	-	-	-	-
		山口市	1件	仁保下郷	-	-	-	-	-	-
		萩市	1件	吉部上	-	-	-	-	-	1戸
		下関市	4件	伊崎町他	-	-	-	-	-	1戸
福岡県	1件	八女市	1件	星野村	-	-	-	-	-	-
長崎県	66件	佐世保市	24件	鹿町町他	-	-	-	-	-	6戸
		西海市	4件	大瀬戸町他	-	-	-	-	-	-
		長与町	2件	斉藤郷他	-	-	-	-	-	1戸
		松浦市	7件	吉井町他	-	-	-	-	-	-
		平戸市	21件	神船町他	-	-	-	-	-	3戸
		長崎市	1件	木場町	-	-	-	-	-	-
		東彼杵町	1件	里郷	-	-	-	-	-	-
		大村市	6件	上諏訪町他	-	-	-	-	-	-
佐賀県	72件	武雄市	32件	橘町他	-	-	-	-	-	-
		小城市	4件	小城町	-	-	-	-	-	2戸
		佐賀市	6件	富士町他	-	-	-	-	-	-
		唐津市	2件	山田他	-	-	-	-	-	-
		多久市	22件	多久町他	-	-	-	-	-	-
		嬉野市	2件	中通他	-	-	-	-	-	-
		大町町	2件	福母	-	-	-	-	-	-
		上峰町	1件	鳥越	-	-	-	-	-	-
熊本県	1件	白石町	1件	堤	-	-	-	-	-	1戸
		熊本市	1件	北区	-	-	-	-	-	-
大分県	3件	日田市	2件	天瀬町	-	-	-	-	-	1戸
		宇佐市	1件	院内町	-	-	-	-	-	1戸
鹿児島県	1件	薩摩川内市	1件	御陵下町	-	-	-	-	-	-
合計	159件				名	名	名	戸	戸	18戸

(6) 港湾関係（海岸保全施設を含む）（国土交通省情報：9月24日12:00現在）

・被害状況

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	被害状況等
山口県	国施工中	国際拠点	下関港海岸	下関港海岸に隣接したボートレース場の護岸が被災（8/29）。本省、国総研、港空研からTEC-FORCE派遣（8/30～8/31）。応急復旧工事を実施（8/30～9/9）。レース再開（9/14～）。第三者委員会を九州地方整備局に設置し、第1回を開催（9/13）
長崎県	長崎県	地方	神ノ浦	港内に漂流物が流入（回収済）
長崎県	長崎県	地方	福島	港内に漂流物が流入（回収済）

・港湾施設（臨港道路を含む）の利用状況

現時点で臨港道路の通行止めやクルーズ船の抜港等の情報なし

・その他

＜漂流物への対応＞

[筑後川、矢部川河口部]

海洋環境整備船「海輝」「海煌」が、筑後川、矢部川河口部で流木等の回収を実施（8/28～）

港湾業務艇「かがしま」が、漂流物等の状況調査を実施（8/31～9/3）

災害協定団体のクレーン付台船が、漂流物等の回収を実施（8/30～）。

福岡有明海漁業共同組合連合会等と連携した漂流物回収を実施（9/3）

佐賀県有明海漁業共同組合と連携した漂流物回収を実施（9/4）

[周防灘]

海洋環境整備船「がんりゅう」が、豊前沖で流木等の回収を実施（8/28～9/3）

港湾業務艇「ペガサス」が、漂流物等の状況調査を実施（8/29～31）

航路調査船「鎮西」が、漂流物等の状況調査を実施（8/30～9/3）

＜油流出への対応＞

[佐賀県大町町]

佐賀県大町町で発生した油流出への対応のため、流出元に直轄事務所のオイルマットを陸路にて運搬済（8/28）。

災害協定団体が、流出元にオイルマットを陸路にて運搬済（8/29）。

[六角川河口部]

河口部で薄い油膜を確認（8/29）。港湾業務艇1隻、海洋環境整備船1隻、災害協定団体の船舶1隻、佐賀県関連船舶2隻、佐賀県漁連の船舶1隻の最大6隻体制で航走攪拌を実施（8/29～31）。状況監視（9/1～9/5）。対応完了。

直轄事務所のオイルマットを三池港に運搬。不足した場合に備えストック（8/29）。

[佐賀県伊万里市]

佐賀県伊万里市で発生した油流出への対応のため、職員を現地派遣。協議の結果、港湾管理者である佐賀県で対応することを決定（8/30）。

佐賀県が、油除去作業及び漂流物回収作業を実施(8/30～31)。現在、状況監視(8/31～9/6)。対応完了。

(7) 医療関係（厚生労働省情報：10月4日16:00現在）

・佐賀県

1病院で1階床上浸水したが、解消。9月9日より外来診療再開。

(8) 保健・衛生関係（厚生労働省情報：10月4日16:00現在）

ア 人工透析

各都道府県に対し、大雨に伴い、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した(8/28)。

また、福岡県透析医会、佐賀県透析医会、長崎県透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した(8/28)。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

イ 人工呼吸器在宅療養難病患者

福岡県・佐賀県・長崎県及び管内の指定都市・中核市に対し、8月27日頃にかけての大雨に伴い、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請した(8/28)。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼した(8/28)。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

ウ 被災者の健康管理

福岡県、佐賀県、長崎県に対し、保健活動に関する状況の確認と連絡体制の確保を要請した(8/28)。

都道府県、保健所設置市、特別区に、被災地で保健師などが行う保健活動に活用するため、以下の事務連絡等を送付し、被災者への対応を要請した。引き続き情報収集に努める。

・8月29日付「「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」について」（令和元年8月29日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）

・8月29日付「被災地における熱中症予防について」（令和元年8月29日付け健康局健康課地域保健室事務連絡）

8月29日付「令和元年8月の前線に伴う大雨に係る被害地域における感染症予防対策について」（令和元年8月29日付け健康局結核感染症課事務連絡）で、都道府県、保健所設置市、特別区に対し、感染症の予防法、浸水後の衛生対策や消毒方法等について、管内の市町村や住民への周知等、対策の徹底に努めていただくよう要請した。

「避難所内のトイレの衛生管理について」、「浸水した家屋の感染症対策」等のリーフレットを送付し、都道府県、保健所設置市、特別区に対し、管内の市町村や住民への周知等、対策の徹底に努めていただくよう要請した(8/29)。

アレルギー疾患への対応について、都道府県のアレルギー担当部局に対し、8月30

日に日本小児アレルギー学会が作成している「災害時のこどものアレルギー疾患対応パンフレット」および「災害時子供のアレルギー疾患対応ポスター」の共有を行い、避難所におけるアレルギー疾患対策の周知を依頼した。

エ その他

- ① 感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況
 - ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- ② 保健衛生施設等の被害状況
 - ・佐賀県多久市の火葬場（天山斎場）において、給水用加圧ポンプ室及び電気系統基盤への冠水被害あり。火葬機能は稼働可。

(9) 薬局、薬剤師、輸血用血液製剤、毒物劇物関係（厚生労働省情報：10月4日16:00現在）

ア 薬局、薬剤師

- ・現時点の被害状況は以下のとおり。引き続き情報収集に努める。

	被害件数	詳細状況
福岡県	那珂川市 1 件	床下浸水、開局可
福岡県	久留米市 5 件	床上浸水 3 件、床下浸水 2 件 いずれも開局可
福岡県	筑後市 2 件	床上浸水 2 件 いずれも開局可
福岡県	八女郡広川町 1 件	床下浸水 1 件 開局可
福岡県	八女市 1 件	床上浸水 1 件 開局可
佐賀県	武雄市 12 件	床上浸水 12 件 うち開局可 11 件、開局不可 1 件(10 月上旬再開予定)
佐賀県	杵島郡大町町 2 件	床上浸水 2 件 いずれも開局可
佐賀県	小城市 3 件	床上浸水 3 件 いずれも開局可
佐賀県	杵島郡白石町 4 件	床上浸水 3 件、床下浸水 1 件 いずれも開局可
佐賀県	佐賀市 30 件	床上浸水 28 件、床下浸水 2 件 いずれも開局可
佐賀県	多久市 2 件	床上浸水 2 件、いずれも開局可

イ 輸血用血液製剤

- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

ウ 毒物劇物関係

- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(10) 社会福祉施設等関係（厚生労働省情報：10月4日16:00現在）

各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集とともに、情報提供を依頼。また、併せて都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼した（8/28）。

- ・高齢者関係施設の被害状況

佐賀県佐賀市、唐津市、多久市、大町町、白石町の特別養護老人ホーム 1 か所、介護老人保健施設 1 か所、有料老人ホーム 1 か所、介護療養型医療施設 1 か所、通所介

護事業所 1 か所、宅老所 2 か所の計 7 か所において、床上浸水や雨漏りなどの建物被害あり。長崎県平戸市の特別養護老人ホーム 1 か所において床上浸水の被害あり。人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

・障害児・者関係施設の被害状況

佐賀県鳥栖市、神埼市の障害者支援施設 2 か所において、雨漏りの被害あり。人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

・児童関係施設等の被害状況

佐賀県佐賀市の児童養護施設 1 か所、保育所 1 か所、認定こども園 1 か所、小規模保育事業所 1 か所で床上浸水や雨漏りの被害あり。児童養護施設の入所児童は同施設の 2 階以上に退避していたが、現在は一部を除いて復旧済みであり、生活に支障なし。福岡県直方市、糸島市の保育所 2 か所で雨漏りの被害あり。人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(11) ダム・ため池（農林水産省情報：10 月 4 日 16:00 現在）

- ・ダムについては、被害情報なし。
- ・福岡県、佐賀県のため池 4 4 箇所にて法崩れ等の被害。下流への影響なし。

(12) 農林水産関係（農林水産省情報：10 月 4 日 16:00 現在）

・農林水産関係被害の概要

区分	主な被害	被害数	被害額(億円) (* 1)	被害地域(現在 14 県より報告あり)
農作物等	農作物等 (* 2)	10,346.7ha	22.7	山口、福岡、佐賀、長崎 (4 県)
	樹体 (* 3)	0.3ha	0.0	福岡、佐賀 (2 県)
	家畜	7,596 頭羽	0.0	福岡、佐賀 (2 県)
	畜産物 (生乳等)	0.2 トン	0.0	佐賀
	農業用ハウス等	42 件	0.5	福岡、佐賀、長崎 (3 県)
	畜産用施設	4 件	0.0	佐賀、長崎 (2 県)
	共同利用施設	8 件	0.8	福岡、佐賀 (2 県)
	農業・畜産用機械	1,205 件	17.4	福岡、佐賀、長崎 (3 県)
	小計		41.5	
農地・農業関係施設	農地の損壊	2,085 箇所	48.4	青森、岩手、富山、石川、島根、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島 (12 県)
	農業用施設等	2,030 箇所	75.0	青森、岩手、富山、石川、島根、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島 (12 県)
	小計		123.4	
林野関係	林地荒廃	154 箇所	28.4	島根、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分 (5 県)
	治山施設	11 箇所	2.4	佐賀
	林道施設等	888 箇所	17.4	岩手、石川、島根、山口、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本 (9 県)
	木材加工・流通施設	2 件	0.0	宮崎
	特用林産物施設等	1 件	0.1	福岡
	小計		48.3	
関産	漁船	7 隻	0.1	福岡、佐賀 (2 県)
	漁具倉庫等	13 件	0.2	福岡、佐賀 (2 県)

小計	0.3
合計	213.5

* 1 : 現時点で都道府県から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。なお、報告には被害数の報告のみで被害額は調査中のものも含まれる。

* 2 : 水稲、大豆、ねぎ、アスパラ、だいこん、にんじん、果樹、花き、飼料作物等

* 3 : みかん、茶

(13) 災害廃棄物等関係（環境省情報：10月4日17:00現在）

- ・現在、廃棄物処理施設の稼働等に影響のある被害については確認されていない。

(14) 金融機関等（金融庁情報：10月3日9:00現在）

- ・浸水等により、
2金融機関2箇所のATMが休止中。
郵便局3局が臨時休業。

(15) コンビニ・スーパー（経済産業省情報：10月4日16:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

(16) 工場等の被害状況（経済産業省情報：10月4日16:00現在）

- ・現時点で特段の被害情報無し。佐賀県において浸水、油流出、が発生したねじ工場は稼働を再開済み。これを含め、サプライチェーンへの影響は生じていない。

(17) 文教施設関係（文部科学省情報：9月24日10:00現在）

都道府県名	国立学校施設(校)	公立学校施設(校)	私立学校施設(校)	社会教育・体育・文化施設等(施設)	文化財等(件)	独立行政法人等(施設)	計
岩手県		2					2
岐阜県	1						1
山口県		1		2	3		6
福岡県	1	6	1	11			19
佐賀県	1	4	3	27	7		42
長崎県	1	4	5	1	2		13
熊本県					1		1
計	4	17	9	41	13		84
7県	大学 高専 2 2	小 中 高 大学 ほか 6 2 7 1 1	幼 小 中 高 大学 短大 1 1 2 1 3	社 教 青 少 社 体 文 化 16 3 19 3	重文(建) 登録(建) 特史 史跡 天然 景観 1 1 1 8 1 1		

主な被害状況：土砂崩れ、雨漏り、浸水等

6 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・8月28日 5:41 官邸対策室設置

(2) 閣僚会議の実施

- ・ 8 月 28 日 17:00 令和元年 8 月の前線に伴う大雨に関する関係閣僚会議
- ・ 8 月 29 日 17:00 令和元年 8 月の前線に伴う大雨に関する関係閣僚会議（第 2 回）
- ・ 8 月 30 日 16:10 令和元年 8 月の前線に伴う大雨に関する関係閣僚会議（第 3 回）

(3) 総理指示

- ・ 以下のとおり総理指示が発せられた（8 月 28 日 5:42）

1. 国民に対し、避難や大雨・河川の状況等に関する情報提供を適時的確に行うこと
2. 地方自治体とも緊密に連携し、浸水が想定される地区の住民の避難が確実に行われるよう、避難支援等の事前対策に万全を期すること
3. 被害が発生した場合は、被害状況を迅速に把握するとともに、人命最優先で、政府一体となって災害応急対策に全力で取り組むこと

(4) 政府調査団の派遣

- ・ 8 月 31 日 山本内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査団を佐賀県へ派遣

(5) 災害救助法の適用

- ・ 令和元年 8 月の前線に伴う大雨による災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、佐賀県は 10 市 10 町に災害救助法の適用を決定した。

【佐賀県】

佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市、神埼郡吉野ヶ里町、三養基郡基山町、三養基郡上峰町、三養基郡みやき町、東松浦郡玄海町、西松浦郡有田町、杵島郡大町町、杵島郡江北町、杵島郡白石町、藤津郡太良町（適用日：8 月 28 日）

(6) 財政支援

- ・ 8 月 30 日、令和元年度一般会計予備費使用の閣議決定（約 3.8 億円）。

(7) 被災者生活再建支援法の適用

- ・ 令和元年 8 月の前線に伴う大雨による災害により、住宅に多数の被害が生じたことから、佐賀県は 2 市町に、被災者生活再建支援法の適用を決定。

【佐賀県】（発生日 8 月 28 日）

武雄市、杵島郡大町町（9 月 6 日 15:00 公表）

(8) 激甚災害の指定見込みの公表（9 月 6 日、20 日）

- ・ 令和元年 8 月から 9 月の前線に伴う大雨（台風第 10 号、第 13 号及び第 15 号の暴風雨を含む）による災害を、激甚災害に指定する見込みを公表。
- ・ 具体的には、
 - 地域を限定しない「本激」として、
 - ・ 農地等の災害復旧事業等に係る補助の特別措置

- ・農林水産業共同利用施設災害復旧事業費の補助の特例
 - ・小災害債に係る元利償還金の基準財政需要額への算入等（農地等関係）
- 佐賀県多久市、大町町を対象とする「局激」として、
- ・公共土木施設災害復旧事業等に関する特別の財政援助
 - ・小災害債に係る元利償還金の基準財政需要額への算入等（公共土木施設関係）
- 佐賀県武雄市、大町町を対象とする「局激」として、
- ・中小企業信用保険法による災害関係保証
- の特例措置を適用する見込み。

7 各省庁等の対応等

(1) 内 閣 府の対応

- ・8月28日 5:41 内閣府災害対策室設置
- ・8月28日 9:20 内閣府情報先遣チーム 佐賀県庁へ向けて出発
- ・8月28日付けで、各都道府県に対し「令和元年8月の前線に伴う大雨における被災者支援の適切な実施について」の通知を発出
- ・8月30日付けで、福岡県、佐賀県、長崎県に対し「令和元年8月の前線に伴う大雨における住家の被害認定調査（第1次調査等）の効率化・迅速化に係る留意事項について」の通知を発出
- ・9月11日付けで、佐賀県大町町に対し「令和元年8月の前線に伴う大雨による油流出の被害に関する災害救助法の弾力運用について」の通知を発出
- ・9月24日 武田防災担当大臣による佐賀県武雄市、大町町現地視察

<プッシュ型支援の実施状況>

- ・これまで、大町町に食料約3,700食、精米510kg、飲料約3,600本、扇風機10台、段ボールベッド200個等、武雄市にクーラー30台、段ボールベッド300個、多久市に仮設トイレ10基の支援を実施。
- ・以下、これまでの実績（到着ベース）

品目		数量
食料	レトルトご飯、カップ麺等	3,658 食
	精米	510 kg
飲料（500ml）		3,576 本
扇風機		10 台
クーラー		30 台
仮設トイレ		10 基
段ボールベッド		500 個
間仕切り		150 個

(2) 警 察 庁の対応

- ・警察庁は、警備局長を長とする災害警備本部を設置（8/28 5:41～9/18 17:00）
 - ・関係都道府県警察では、所要の警備体制を確立（8/28～9/18）
 - ・警察庁、管区警察局及び関係都道府県警察は、関連情報の収集等を実施（8/28～）
 - ・佐賀県警察女性特別部隊を編成等して、避難所での被災者支援活動を実施（8/29～）
 - ・警察ヘリの運用（被害情報の収集）
- 8/28：熊本、福岡
- 8/29：熊本、鹿児島、宮崎、福岡
- 8/30：大分、福岡

(3) 消 防 庁の対応

- 8月28日 5時41分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部を設置（第2次応急体制）
- 5時50分 大雨特別警報が発令された福岡県、佐賀県及び長崎県に対し、適切な対応及び被害報告について要請
- 7時00分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次応急体制）→9月18日 17時00分 廃止
- 8時30分 佐賀県庁へ消防庁職員2名の派遣を決定
- 15時00分 杵藤地区広域市町村圏組合消防本部へ消防庁職員2名の派遣を決定
- 8月29日 15時39分 豪雨に伴う危険物の流出事故を防ぐため、石油等の危険物を取り扱う全国の関係事業者に対し、「危険物施設における風水害対策の徹底について」を発出

<緊急消防援助隊の活動等>

部隊	延べ活動人員	活動期間
陸上	168 隊 548 名	8月28日 ～ 31日 計 4日間
航空 (ヘリ)	4 隊 35 名	

《活動人員規模》

- 8月28日 7時10分 消防庁から14県、5市に対し、緊急消防援助隊の出動準備を依頼
- 9時00分 消防庁から7県、4市に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の出動準備を依頼
- 11時20分 佐賀県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の応援要請
- 11時25分 消防庁長官から熊本県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の佐賀県への出動を求め
- 12時30分 熊本県から緊急消防援助隊（航空小隊）が佐賀県に向け出動
- 14時30分 佐賀県から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の増隊要請

15時15分 消防庁長官から熊本県知事に対し、緊急消防援助隊（都道府県大隊）の佐賀県への出動を求め

17時00分 熊本県から緊急消防援助隊（都道府県大隊）が佐賀県に向け出動

20時40分 熊本県から緊急消防援助隊（都道府県大隊）が杵藤地区広域市町村圏消防組合消防本部に到着、活動開始

・ 8月29日活動実績

陸上隊は、武雄市及び大町町において、各戸別訪問による安否確認（約600戸）及び救助活動（11人救助）を実施

・ 8月30日活動状況

陸上隊が、大町町において、危険物（油）除去作業を実施

・ 8月31日 9時30分 緊急消防援助隊全隊の引揚げ

＜地元消防機関の対応＞

- ・ 地元消防機関（消防本部、消防団）により、救助・救急活動のほか、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施
- ・ 福岡市、北九州市及び長崎県の消防防災ヘリにより情報収集を実施
- ・ 佐賀県内の消防機関における救助活動により、これまでに450人を救助
- ・ 佐賀県杵藤地区広域市町村圏組合消防本部管内において、佐賀県常備消防相互応援協定に基づき、県内応援による救助活動等を実施（8月29日：10隊34人、30日：8隊28人）

（4）防 衛 省の対応

○概 要

令和元年8月の前線による大雨に伴い、8月28日（水）08時04分、佐賀県知事から陸上自衛隊西部方面混成団長に対し、航空機による情報収集及び人命救助等に係る災害派遣要請があった。

○防衛省・自衛隊の対応

活動実績【8月28日～10月3日】

① 鉄工所の油流出対応【8月28日～9月10日】

- ・ オイルフェンスの設置。
- ・ 鉄工所（大町町）周辺での油吸着マットの設置・回収。
- ・ 六角川河口において、有明海への流出防止のため、ボートによる油吸着マットの設置・回収。
- ・ 油吸着マット（約28万枚）の輸送機・車両による輸送。
- ・ 10日、応急対策としての油除去作業について終了。

② 生活支援

- ・ 入浴支援（武雄市・大町町：4か所）：約3,980名【8月30日～継続中】
- ・ 給食支援（大町町）：約4,420食【8月30日～9月5日、9月8日～22日】
- ・ 給水支援（武雄市）：水約120ℓ【8月29日】

- ③ 廃棄物の集積支援【8月30日～9月6日、9月8日】
 - ・武雄市・大町町において廃棄物の集積支援を実施。
- ④ 防疫支援【9月3日～6日】
 - ・武雄市・大町町の幹線道路等で防疫活動を実施（約30km）。
- ⑤ 物資輸送【8月28日、9月2日、9日】
 - ・避難所（武雄市・大町町）に食料、水、エアコンの輸送を実施。
 - ・介護用ベッドを大町町の介護施設へ輸送を実施。
- ⑥ 病院支援【8月28日～30日】
 - 大町町の病院周辺に土嚢を設置。
 - 病院スタッフや食料等をボートや大型トラックにより輸送。
- ⑦ 人命救助【8月28、29日】
 - 孤立者等約150名の救助活動を実施。
- ⑧ 音楽隊による演奏【9月5日、6日、9日、15日】
 - 音楽隊が避難所（武雄市・大町町）で演奏を実施。

活動予定

【10月4日（金）】

- 生活支援
 - ア 入浴支援
 - 約30名の要員（陸自・第4後方支援連隊（福岡）、西部方面後方支援隊（目達原）、西部航空警戒管制団・第2高射群（春日））が、大町町（1か所：総合福祉保健センター）及び武雄市（1か所：朝日小）で、入浴支援を実施予定。

※ 連絡員（LO）の状況

佐賀県（3カ所、計16名）：佐賀県庁、武雄市役所、大町町役場

(5) 海上保安庁の対応

- 対応体制等
 - 8月27日1215 第七管区海上保安本部対策室設置
 - 8月28日0541 海上保安庁対策本部設置
 - 第七管区海上保安本部対策本部設置
 - 第十管区海上保安本部対策室設置
 - 9月11日1030 第七管区海上保安本部対策本部廃止
 - 第十管区海上保安本部対策室廃止
 - 9月18日1700 海上保安庁対策本部廃止

○投入勢力等

- ・巡視船艇・航空機（投入勢力）
 - ①巡視船艇 【延べ119隻】
 - ②航空機 【延べ31機】
- ・人員

- ①特殊救難隊 【延べ１８名】
- ②機動救難士 【延べ６８名】
- ③機動防除隊等 【延べ１５名】
- ・リエゾン（現地連絡員） 【延べ１６名】

○巡視船艇等の活動状況

- ・ 8月28日 9:12、鹿児島基地回転翼機１機により佐賀県上空へ向かうも、長崎県雲仙岳付近上空において天候不良のため基地帰投
- ・ 8月28日 12:13、羽田航空基地固定翼１機、鹿児島基地到着（特殊救難隊６名降機）
- ・ 8月28日 12:08、福岡航空基地回転翼１機出発、佐賀県上空にて被害状況調査を実施（12:55終了）（機動救難士２名同乗、ヘリテレ搭載）
- ・ 8月28日 13:05、鹿児島基地回転翼１機出発、佐賀県上空において被害状況調査実施（機動救難士２名同乗）
- ・ 8月29日 5:00 から 17:30 までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 8月30日 6:00 から 18:00 までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 8月31日 7:30 から 9:30 までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 9月１日 8:50 から 15:00 までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 9月２日 7:00 から 10:00 までの間、巡視船艇及び航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 9月３日 9:09 から 10:10 までの間、巡視船艇により六角川河口海域の被害状況調査を実施
- ・ 9月４日 15:38 から 15:55 までの間、航空機により九州北部地方の被害状況調査を実施
- ・ 9月９日、通常しょう戒に併せ、航空機により六角川河口海域及び佐賀鉄工所付近の浮流油調査を実施

○機動防除隊による活動状況

- ・ 8月29日 今後の防除作業に関する関係機関との打合せに参加
- ・ 8月30日 自衛隊等の防除活動に対する助言を実施
油処理対策プランを作成し関係機関へ共有
- ・ 8月31日 防除作業に関する関係機関の打合せに参加
自衛隊等の防除活動に対する助言を実施
- ・ 9月１日 防除作業に関する関係機関の打合せに参加
自衛隊等の防除活動に対する助言を実施
- ・ 9月２日 防除作業に関する関係機関の打合せに参加

○業務協力等の状況

- ・ 8 月 28 日 8:45 佐賀県から被害状況調査依頼あり
- ・ 8 月 28 日 12:00 福岡県から被害状況調査依頼（ヘリテレ伝送）あり
- ・ 8 月 29 日 午前 長崎県から松浦市不老山公園付近地滑り調査依頼あり
(8 月 29 日 16:02 回転翼機により調査実施済み)
- ・ 8 月 29 日 11:08 佐賀県大町町における流出油対応のため機動防除隊等 3 名を派遣
(8 月 29 日 15:28 佐賀県大町町到着)

○航行警報等の発出状況

- ・ 航行警報
 - 8 月 28 日 8:04 長崎県、佐賀県及び福岡県周辺沿岸部における漂流物への注意喚起 (NAVTEX) (8 月 31 日 8:00 削除)
 - 8 月 28 日 8:17 長崎県、佐賀県及び福岡県周辺沿岸部における漂流物への注意喚起 (地域航行警報) (8 月 31 日 8:00 削除)
- ・ 海の安全情報 (継続中 : 1 件)
 - 8 月 28 日 5:50 大雨特別警報の周知 (本庁) ※掲載終了
 - 8 月 28 日 8:45 長崎県、佐賀県及び福岡県周辺沿岸部における漂流物への注意喚起 (第七管区) ※掲載終了
 - 9 月 1 日 17:00 島原湾北部における漂流物への注意喚起 (第七管区) ※掲載終了

(6) 金 融 庁の対応

- ・ 8 月 28 日、金融庁災害対策室を設置。
- ・ 8 月 28 日、佐賀県内の金融機関等に対し、福岡財務支局佐賀財務事務所長及び日本銀行福岡支店長の連名により、「令和元年 8 月の前線に伴う大雨による災害に対する金融上の措置について」を発出。

(7) 消 費 者 庁の対応

- ・ 消費者安全情報総括官窓口宛に連絡を行い、被災地を中心に生命・身体に影響がある重大な消費者事故が発生しないか注視していくことを確認 (8 月 28 日 13:00)
- ・ 各省庁に対し、重大な消費者事故情報を入手した場合、速やかに情報共有を図ることを依頼 (8 月 28 日 13:00)
- ・ 福岡県、長崎県、久留米市の各衛生部局に食品表示規制の弾力的運用の要否について照会。(8 月 28 日 16:00 時点)
⇒いずれの地域においても特段の支援等要請はきておらず、弾力的運用の不要とのこと。今後、支援が必要な際は連絡するよう依頼。
- ・ 消費者庁公式 SNS (Twitter、facebook) により、災害への備えや復旧時に関する注意喚起を実施 (8 月 28 日 19:00)
- ・ 生活関連物資等の受給の動向等の情報収集を実施 (8 月 28 日 16:20)
- ・ 佐賀市の適格消費者団体 (NPO 法人佐賀消費者フォーラム) に連絡を行い、事務所お

よび関係者に問題が生じていないことを確認（8月29日10:10）。

- ・福岡市の適格消費者団体（NPO 法人消費者支援機構福岡）に連絡を行い、事務所および関係者に問題が生じていないことを確認（8月29日10:10）。
- ・佐賀県の各衛生部局に食品表示規制の弾力的運用の要否について照会。（8月29日9:30）
⇒現時点では弾力的運用の要否については未定。今後、支援等が必要な際は消費者庁へ連絡するよう依頼。

＜国民生活センター＞

- ・国民生活センター公式 SNS（Twitter、facebook）により、ホームページのテーマ別特集「ご用心 災害に便乗した悪質商法」を紹介。（8月28日9:50時点）
- ・国民生活センターホームページのテーマ別特集「ご用心 災害に便乗した悪質商法」内に官邸の「8月の前線に伴う大雨について」をリンク掲載。（8月28日16:30時点）
- ・国民生活センターにて大雨に係る1件の消費生活相談を受付（佐賀県への旅行のキャンセルに関するもの）（8月28日）
- ・PI0-NETについて、回線及びヘルプデスク共に大雨を要因とした障害・問合せはなし。（8月28日）

(8) 総 務 省の対応

- ・8月28日(水)05時41分、大臣官房総務課に災害対策本部（長：大臣官房長）を設置。
- ・8月28日(水)08時00分、九州総合通信局に非常災害対策本部を設置。
- ・8月28日(水)、総務省災害関係局長級会議（第1回）開催（※メール開催）
- ・8月29日(木)、総務省災害関係局長級会議（第2回）開催（※メール開催）
- ・8月30日(金)、総務省災害関係局長級会議（第3回）開催（※メール開催）

・人的支援について

8月28日(水)7時29分、公務員部応急体制を敷き被害情報の収集を開始。

同日14時20分、情報収集のため、公務員部職員2名を佐賀県庁へ出発。

8月29日(木)、佐賀県を通じて大町町から総括支援チーム派遣の要請を受け、総務省、地方3団体、指定都市市長会による「被災市区町村応援職員確保調整本部」を設置。第1回確保調整本部会議を開催。

首長の災害マネジメントを支援するため、大町町に対し総括支援チーム（大分県及び熊本県で構成）の派遣を決定。30日(金)から活動開始（最大6名体制、罹災証明書交付に係る体制整備などを支援）。今後の支援対応を佐賀県に引き継ぎ、9月3日(火)で総括支援チームの派遣を終了。

同システムに基づく情報収集は引き続き実施。

・無線局に関する取扱の状況

＜電波利用料＞

8月28日(水)、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、

電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。

- ・ 9月4日(水)、佐賀県武雄市に対して、当面の資金繰りを円滑にするため、11月に定例交付すべき普通交付税の一部(4億4,300万円)を繰り上げて交付。
- ・ 9月24日(火)、佐賀県大町町に対して、当面の資金繰りを円滑にするため、11月に定例交付すべき普通交付税の一部(1億1,000万円)を繰り上げて交付。

・ 行政相談業務における対応状況

8月30日(金)、佐賀行政監視行政相談センターにおいて、支援措置を講じている関係機関の窓口リストを作成し、ホームページで公表。同日、佐賀県内全市町及び県各担当課へ送付。

<事業者等の対応状況>

○通信関係

(1) 災害用伝言サービス

NTT 東西、NTT ドコモ、KDDI 及びソフトバンクが災害用伝言板及び災害用音声お届けサービスを展開中。

(2) 避難所等支援

携帯電話等貸出状況

- ・ NTT ドコモ：携帯電話 150 台、衛星携帯電話 20 台、タブレット 25 台、WiFi ルータ 5 台、スマートフォン 25 台
- ・ KDDI：携帯電話 125 台、タブレット 5 台、Wi-Fi アクセスポイント 10 台、充電用設備 10 台、Wi-Fi ルータ 7 台
- ・ ソフトバンク：固定電話 4 台、Wi-Fi ルータ 26 台、充電用設備 4 台、携帯電話 43 台

○放送関係

(1) ㈱WOWOW

災害救助法が適用された地域在住のサービス加入者に対し、専用フリーダイヤルを設置し、加入者からの申し出がありかつ「視聴不能」が確認された場合に、8月分の視聴料を免除。

(2) スカパーJ S A T ㈱

災害救助法が適用された地域在住のサービス加入者に対し、専用フリーダイヤルを設置し、加入者からの申し出がありかつ「視聴不能」が確認された場合に、8月分の視聴料等を免除。

○郵政関係

日本郵政グループ

8月28日(水)から9月27日(金)まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。

ゆうちょ銀行及び郵便局の貯金窓口において、令和元年年9月2日(月)から、義援

金の無料送金サービスを実施。

郵便局の窓口において、令和元年9月2日(月)から、救援等を行う団体に宛てた災害義援金を内容とする現金書留郵便物の料金免除を実施。

(9) 財 務 省の対応

- ・ 8月28日 9:15 財務省災害情報連絡室設置
- ・ 財務省、厚生労働省の連名で、日本公庫国民生活事業部へ「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に関する当面の貸付け業務について」の配慮要請を行った。
- ・ 財務省、中小企業庁の連名で、日本公庫中小企業事業部と商工中金へ「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に関する当面の貸付け業務について」の配慮要請を行った。
- ・ 福岡県 8月30日、直近提供した無償貸付が可能な未利用国有地等リストに掲載された財産について、災害対応が必要があれば連絡いただきたい旨、福岡県へ伝達。
- ・ 佐賀県 8月29日、直近提供した無償貸付が可能な未利用国有地等リストに掲載された財産について、災害対応が必要があれば連絡いただきたい旨、佐賀県へ伝達。
- ・ 長崎県 8月30日、直近提供した無償貸付が可能な未利用国有地等リストに掲載された財産について、災害対応が必要があれば連絡いただきたい旨、長崎県へ伝達。
- ・ 佐賀県 9月15日 国家公務員宿舎に被災者が入居(3戸)。
- ・ 佐賀県 9月17日 国家公務員宿舎に被災者が入居(1戸)。

(10) 文部科学省の対応

- ・ 全国各都道府県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。(令和元年8月27日20時28分)
- ・ 文部科学省災害情報連絡室(室長:参事官(施設防災担当))を設置。(令和元年8月28日5時41分)
- ・ 佐賀県、福岡県、長崎県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。(令和元年8月28日7時28分)
- ・ 公立学校共済組合に対し、組合員証を紛失した場合でも速やかに再発行を行うことや、組合員証がなくても保険医療機関等において受診できること等を連絡(8月29日)

<国立研究開発法人 防災科学技術研究所>

- ・ 災害対策チームを設置(令和元年8月28日~9月4日)
- ・ 令和元(2019)年 梅雨期・台風期 クライシスレスポンスサイトを随時更新(令和元年8月28日)
- ・ 現地に職員を派遣(佐賀県庁)

災害対策本部等への業務支援のための職員派遣 延べ10名(うちISUT要員8名)(令和元年8月28日~9月4日)

災害対応状況調査、被害状況調査のための職員派遣 延べ3名(令和元年9月4日~9月6日)

<国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構>

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）は、陸域観測技術衛星 2 号「だいち 2 号」（ALOS-2）による以下の緊急観測を実施。

- ・ 国交省河川情報企画室の要請に基づき、浸水状況の把握のため、8/27 24 時頃及び 8/28 12 時頃、佐賀県（武雄市、唐津市付近）の緊急観測を実施。
- ・ 国交省砂防計画課の要請に基づき、土砂災害状況の把握のため、8/29 24 時頃、佐賀県東部、福岡県西部の緊急観測を実施。

(11) 厚生労働省の対応

- ・ 8/28 06:00 厚生労働省災害情報連絡室設置
- ・ 8/28 13:00 第 1 回省内課長級会議開催
- ・ 職員の現地等への派遣状況
8 月 29 日～9 月 7 日までに厚生労働省本省職員を佐賀県に累計 2 名派遣

・ 医療関係全般

- 8 月 27 日 熊本県 17:13 EMIS 警戒モードに切り替え。
→ 8 月 31 日 EMIS 通常モードに切り替え
- 8 月 27 日 佐賀県 22:32 EMIS 警戒モードに切り替え。
→ 8 月 28 日 EMIS 災害モードに切り替え。
→ 9 月 5 日 EMIS 警戒モードに切り替え。
→ 9 月 11 日 EMIS 通常モードに切り替え。
- 8 月 28 日 長崎県 00:30 EMIS 警戒モードに切り替え。
→ 8 月 28 日 EMIS 通常モードに切り替え。
- 8 月 28 日 福岡県 06:45 EMIS 警戒モードに切り替え。
→ 8 月 30 日 EMIS 通常モードに切り替え
- 8 月 28 日 山口県 08:28 EMIS 警戒モードに切り替え。
→ 8 月 30 日 EMIS 通常モードに切り替え
- 8 月 28 日 大分県 09:00 EMIS 警戒モードに切り替え。
→ 8 月 28 日 EMIS 通常モードに切り替え。
- 8 月 28 日 広島県 12:09 EMIS 警戒モードに切り替え。
→ 8 月 28 日 EMIS 通常モードに切り替え。

- ・ DMAT の活動状況：9 月 2 日をもって活動終了。
- ・ DPAT の活動状況：9 月 27 日をもって活動終了
- ・ 救護班の活動状況：9 月 8 日をもって活動終了。
- ・ DHEAT の派遣

佐賀県より DHEAT の応援派遣について調整の依頼があり、保健医療調整本部及び保健所の指揮調整機能を応援するため、以下のとおり派遣調整を行った（8/30）。

【派遣状況】

派遣先	活動場所	チーム数		派遣期間	派遣元
		派遣	活動中		
佐賀県	① 佐賀県庁保健医療調整本部 ② 杵藤保健福祉事務所	2	0	① 8月31日～9月11日 ② 8月31日～9月11日	①熊本県 ②大分県、長崎県（※1）

（※1）大分県、長崎県の2自治体が派遣期間中1チームを構成。

<生活衛生・食品安全関係>

・食中毒予防対策

- ① 9月3日付「令和元年8月の前線に伴う大雨に伴い設置された避難所での食中毒対策について」（令和元年9月3日付け医薬・生活衛生局食品監視安全課事務連絡）で、佐賀県に対し、避難所での食中毒発生予防のため、厚労省から提供した予防のポイントをまとめたリーフレットファイル等も活用した継続的な啓発の実施及び食中毒（疑いを含む）発生時の厚生労働省との迅速な情報共有について依頼した。
- ② 公益社団法人日本食品衛生協会が、9月3日以降、各地の支所等からの要請に基づき、希望する食品衛生関係用品（消毒用アルコール、使い捨て手袋等）を順次提供予定。

県・市町村名	消毒関係用品（個数）	手袋等（個数）
【佐賀県】 多久市	860	20, 400

<社会福祉施設等関係>

8月29日付けで、各都道府県・指定都市・中核市に対し、社会福祉施設等において、高齢者、障害者、子ども等の災害時要配慮者の緊急的な受入れ、避難者への対応を依頼するとともに、法人間、関係団体との連携による職員の応援確保を要請。

また、8月30日、以下の関係団体に対し、上記についての協力を要請。

	団体数	団体名
高齢者関係	15	・ 日本認知症グループホーム協会 ・ 全国グループホーム団体連合会 ・ 全国老人福祉施設協議会 ・ 高齢者住まい事業者団体連合会 ・ 全国軽費老人ホーム協議会 ・ 日本介護支援専門員協会 ・ 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 ・ 日本在宅介護協会 ・ 全国農業協同組合中央会 ・ 日本生活協同組合連合会 ・ 「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会 ・ 市民福祉団体全国協議会 ・ 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会

		・ 24 時間在宅ケア研究会 ・ 全国老人保健施設協会
子ども関係	16	・ 日本保育協会 ・ 全国私立保育園連盟 ・ 全国保育協議会 ・ 全国保育士会 ・ 全国児童養護施設協議会 ・ 全国乳児福祉協議会 ・ 全国児童自立支援施設協議会 ・ 全国児童心理治療施設協議会 ・ 全国自立援助ホーム協議会 ・ 全国母子生活支援施設協議会 ・ 日本ファミリーホーム協議会 ・ 全国婦人保護施設等連絡協議会 ・ 日本子ども・子育て支援センター連絡協議会 ・ 子育てひろば全国連絡協議会 ・ 全国学童保育連絡協議会 ・ 児童健全育成推進財団
障害児・者関係	34	・ 日本知的障害者福祉協会 ・ 全国身体障害者施設協議会 ・ 全国社会就労センター協議会 ・ きょうされん ・ 日本セルフセンター ・ 全国就業支援ネットワーク ・ 全国就労移行支援事業所連絡協議会 ・ 就労継続支援 A 型事業所全国協議会 ・ 日本相談支援専門員協会 ・ 全国地域生活支援ネットワーク ・ 全国地域で暮らそうネットワーク ・ 障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 ・ 全国手をつなぐ育成会連合会 ・ 障害児・者相談支援事業全国連絡協議会 ・ 日本肢体不自由児協会 ・ 全国重症心身障害児（者）を守る会 ・ 日本重症心身障害福祉協会 ・ 全国肢体不自由児者施設運営協議会 ・ 全国盲ろう難聴児施設協議会 ・ 全国児童発達支援協議会 ・ 全国発達支援通園事業連絡協議会 ・ 全国肢体不自由児者父母の会連合会 ・ 全国重症心身障害日中活動支援協議会 ・ 日本筋ジストロフィー協会 ・ 日本ダウン症協会 ・ 日本自閉症協会 ・ 発達障害者支援センター全国連絡協議会 ・ 日本発達障害ネットワーク ・ 全国視覚障害者情報提供施設協会 ・ 全国聴覚障害者情報提供施設協会 ・ 日本盲人社会福祉施設協議会 ・ 日本肢体不自由児療護施設連絡協議会

		・ 日本訪問看護財団 ・ 全国訪問看護事業協会
その他	3	・ 全国社会福祉法人経営者協議会 ・ 日本介護福祉士会 ・ 日本社会福祉士会
計	68	

(12) 農林水産省の対応

<本省>

- ・ 大臣官房文書課災害総合対策室に農林水産省災害情報連絡室設置（8月28日5:41）
- ・ 福岡県、佐賀県、長崎県内のダム・ため池の緊急点検を指示（8月28日6:00）
- ・ 食料支援の要請に即応できるよう、体制確認等を省内へ指示（8月28日7:30）
- ・ 食料産業局が、応急用食料調達に係る関係団体等との連絡体制等を確認（8月28日9:32）
- ・ 令和元年8月の前線に伴う大雨に関する農林水産省緊急自然災害対策本部幹事会（8月28日17:45）（被害状況を迅速に把握するとともに、関係自治体等とも緊密に連携しながら、災害応急対策に全力で取り組むことを指示）
- ・ 令和元年8月の前線に伴う大雨に関する農林水産省緊急自然災害対策本部幹事会（第2回）（8月29日17:45）
- ・ プッシュ型食料物資支援のため、内閣府防災（8号館）へ職員のべ4名（食料産業局）を派遣（8月29日～）
- ・ 内閣府防災により佐賀県内の避難所へのプッシュ型食料支援を実施（8月29日）
- ・ 令和元年8月の前線に伴う大雨に関する農林水産省対策本部幹事会（第3回）（8月30日17:45）
- ・ 佐賀県から、大町町に、精米500kgを届けるよう要請あり（8月31日17:56）。精米（無洗米）510kg（15kg×34袋）大町町へ配送（9月1日14:47）
- ・ 「令和元年8月の前線に伴う大雨による農林水産関係被害への支援対策について」を決定（9月10日）
- ・ 「令和元年8月から9月の前線に伴う大雨（台風第10号、第13号及び第15号の暴風雨を含む。）、台風第17号による農林水産関係被害への支援対策について」を決定（10月1日）

<林野庁>

- ・ 本庁担当官3名を佐賀県に派遣し、災害復旧等事業の技術的指導・被害状況調査を実施（9月5日～6日）

<地方農政局>

- ・ 九州農政局災害対策本部を設置（8月28日5:50）
- ・ 九州農政局災害対策本部会議（第1回）開催（8月28日8:30）
（気象や被害等の情報共有と情報収集体制の確保を指示）

- ・九州農政局災害対策本部会議（第2回）開催（8月28日 17:00）
（気象や被害等の情報共有、被災情報の収集を指示）
- ・中国四国農政局災害対策本部を設置・本部会議（第1回）開催（8月28日 8:45）
（気象や被害等の情報共有、被災情報の収集を指示）
- ・中国四国農政局災害対策本部会議開催（8月29日）
（気象や被害等の情報共有、被災情報の収集を継続）
- ・九州農政局が、佐賀県庁へ職員のべ34人を派遣（8月29日～9月13日）
- ・北陸農政局災害対策連絡会議（第1回）開催（8月30日 9:45）
（気象や被害等の情報共有と情報収集体制の確保を指示）
- ・九州農政局災害対策本部会議（第3回）開催（8月30日 13:30）
（被害等の情報共有、被災情報の収集を指示）
- ・九州農政局災害対策本部会議（第4回）開催（9月2日 16:00）
（被害等の情報共有、被災情報の収集を継続）
- ・九州農政局災害対策本部会議（第5回）開催（9月4日 16:00）
（被害等の情報共有、被災情報の収集を継続）
- ・九州農政局災害対策本部会議（第6回）開催（9月5日 16:45）
（被害等の情報共有、被災情報の収集を継続）
- ・九州農政局災害対策本部会議（第7回）開催（9月18日 16:00）
（被害等の情報共有、被災情報の収集を継続）

<森林管理局>

- ・九州森林管理局が災害対策本部を設置（8月28日 6:30）
- ・九州森林管理局に災害対策本部会議（第1回）を開催（8月28日 10:00）
（気象や被害等の情報共有と情報収集体制の確保を指示）
- ・近畿中国森林管理局に災害情報連絡室を設置（8月28日 9:15）
（情報連絡体制の確保と情報収集を指示）
- ・関東森林管理局に災害情報連絡室を設置（8月28日 10:00）
（情報連絡体制の確保と情報収集を指示）
- ・九州森林管理局が、8月29日に佐賀県と合同で、佐賀県及び長崎県の一部においてヘリコプター調査を実施。

<国立研究開発法人>

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）において、農村工学研究部門、西日本農業研究センター及び九州沖縄農業研究センターに技術相談窓口を設置（8月29日 14:00）
- ・農研機構九州沖縄農業研究センターが、佐賀県（農業技術防除センター）からの情報提供依頼（8月30日 9:30）を踏まえ、農地土壌中に残留する油類（濃度）の測定方法として、環境省作成の「油汚染対策ガイドライン」に記載のある手法（油膜法やTPH法）が今のところ最善の手法であると佐賀県に回答済み。（8月30日 16:48）

- ・農研機構九州沖縄農業研究センターが、佐賀県（農業試験研究センター）と共同で、佐賀鉄工所からの油拡散範囲をドローンで撮影（8月30日）し、画像解析により油の流出範囲が刻々と変化したことが判明した。
- ・佐賀県大町町における油流出への対応のため、現地に研究者3名を派遣し、佐賀県担当者に対し土壌等の分析方法及び今後の対策について技術的情報提供を行った。（9月3日）
- ・農研機構九州沖縄農業研究センターが「大町町油流出地区における農業技術対策会議」（佐賀県庁）にアドバイザーとして出席し、土壌に残存している油の分解促進など、今後の対策について技術的情報提供を行った（9月9日）

○地方公共団体等に対する情報提供

- ・水産庁が「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に対する金融上の措置について」を通知（令和元年8月28日）
- ・中国四国農政局及び九州農政局の生産部生産技術環境課が「大雨等による農作物等の被害防止に向けた注意喚起について」を通知（令和元年8月28日）
- ・食料産業局が「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に関する被災中小企業・小規模事業者対策（中小企業庁公表）」を所管団体へ周知（令和元8月29日）
- ・九州農政局が「令和元年8月の前線に伴う大雨による災害に対する金融上の措置について」を通知（令和元年8月29日）
- ・水産庁が流木やゴミ等の漁場清掃のため「大雨被害に伴う迅速な水産多面的機能発揮対策事業の活用について」を通知（令和元年8月30日）
- ・経営局が「令和元年8月の前線に伴う大雨及び台風第13号による被害農林漁業者等に対する資金の円滑な融通、既往債務の償還猶予等について」等を通知（令和元年9月9日）
- ・水産庁が「令和元年8月から9月の前線に伴う大雨（台風第10号、第13号及び第15号の暴風雨を含む。）による被害に伴う水産多面的機能発揮対策事業の活用について」を通知（令和元年9月26日）
- ・経営局が「令和元年8月から9月の前線に伴う大雨（台風第10号、第13号及び第15号の暴風雨を含む。）、台風第17号に係る農業次世代人材投資事業の取扱いについて」を通知（令和元年10月1日）

(13) 経済産業省の対応

- ・8月28日5:45 災害連絡室設置
- ・8月28日6:00 情報収集開始
- ・中小企業・小規模事業者対策

災害救助法が適用されたことを受けて、被災中小企業・小規模事業者対策を実施する。

※（）内は適用日

佐賀県佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、^{からつ}鹿島市、^{とす}小城市、^{たく}嬉野市、^{いまり}、^{たけお}、^{かしま}、^{おぎ}、^{うれしの}

かんざき よしの がりちょう みやき きやま みやき かみみね みやき
神崎市、神埼郡吉野ヶ里町、三養基郡基山町、三養基郡上峰町、三養基郡みやき町、
ひがしまつうら げんかい にしまつうら ありた きしま おおまち きしま こうほくまち きしま しろいし
東松浦郡玄海町、西松浦郡有田町、杵島郡大町町、杵島郡江北町、杵島郡白石町、
ふじつ たら
藤津郡太良町（8月28日） 計10市、10町 ※佐賀県内全市町

①特別相談窓口の設置

②日本政策金融公庫による災害復旧貸付（別枠で1億5,000万円など）

③セーフティネット保証4号（別枠での100%保証、無担保8,000万円など）

④既往債務の返済条件緩和等の実施

⑤小規模企業共済災害時貸付の即時実施

○物資の供給状況

＜仮設トイレ＞

（多久市）

- ・8月29日（木）9時、仮設トイレ10棟及びトイレセット（便槽用防臭剤・トイレ用照明・トイレトーパー）を発送し、同日19時頃到着済み。
- ・関連物資として予備電池12個、トイレトーパー予備48ロール、アルコール除菌剤20個・便座除菌剤20個・トイレ用せっけん20個を手配し、30日（金）午前中に到着済み。

＜扇風機・コンセントタップ＞

（大町町）

- ・8月29日（木）に扇風機10台、コンセントタップ10本を発送し、同日18時頃到着済み。

＜スポットクーラー＞

- ・8月30日（金）朝に30台を発送し、昼に武雄市役所に到着済み。

＜段ボールベッド＞

- ・大町町避難所に8月31日（土）11時頃に200セット、間仕切り100枚到着済み。武雄市に8月31日（土）16時頃に300セット到着済み。

＜間仕切りパーテーション＞

- ・大町町避難所に8月31日（土）15時頃に50セット到着済み。

（14）国土交通省の対応

- ・国土交通省災害対策本部を設置（8/28）
- ・国土交通省災害対策本部会議を開催（8/28（2回）、8/29、8/30）
- ・国土交通省本省より災害査定官等2名を派遣（8/31～9/1）
- ・災害対策用ヘリコプター
 - 8/28 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査（佐賀県、福岡県）
 - 8/29 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査（佐賀県内5河川（六角川・牛津川・松浦川・嘉瀬川・城原川）、有明海）、八女地区砂防
 - 8/29 防災ヘリ（愛らんど） 上空調査（大分県豊前沖、道路関連）

8/30 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査 （佐賀県（六角川ほか）
 8/30 防災ヘリ（愛らんど） 上空調査 （伊万里湾、長崎県）
 8/30 防災ヘリ（きんき） 上空調査（佐賀県（六角川））
 8/31 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査 （佐賀県（六角川ほか））
 8/31 防災ヘリ（愛らんど） 帰還 （高松空港）
 8/31 防災ヘリ（きんき） 帰還（八尾空港）
 9/1 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査 （佐賀県（六角川ほか））
 9/2 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査 （佐賀県（六角川ほか））
 9/3 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査 （佐賀県（六角川ほか））
 9/4 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査 （佐賀県（六角川ほか））
 9/5 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査 （佐賀県（六角川ほか））
 9/10 防災ヘリ（はるかぜ） 上空調査 （佐賀県（六角川ほか））

・ 測量用航空機

協定に基づく緊急撮影を実施（六角川地区 斜め写真）（8/29）

国土地理院「くにかぜ」は撮影を実施（8/30, 31 佐賀地区 垂直写真）し、帰還（調布飛行場）

・ ホットライン実施状況

1 8 自治体（内訳：佐賀県内 1 1 自治体、長崎県内 5 自治体、福岡県内 2 自治体）

8/28 構築済み

佐賀県（佐賀県庁、佐賀市、唐津市、多久市、伊万里市、武雄市、小城市、神埼市、大町町、江北町、白石町）

長崎県（長崎県庁、対馬市、佐世保市、松浦市、佐々町）

福岡県（福岡県庁、久留米市）

・ 九州地方整備局と福岡管区气象台による記者会見（8/27 21:00、8/28 7:30）

・ プッシュ型メールの配信

7 河川（六角川水系牛津川・六角川、松浦川水系松浦川・徳須恵川・厳木川、山国川水系山国川、矢部川水系矢部川）の沿川 3 県（佐賀県・福岡県・大分県）の 14 市 5 町で 9 回実施

・ 資材提供

オイル吸着マット：100,000 枚（提供済） オイルフェンス：900m（提供済）

・ TEC-FORCE の派遣 【のべ 1,711 人・日派遣（8/26～9/20）】

TEC-FORCE（リエゾン）の派遣 のべ 175 人・日派遣（8/28～9/20）

TEC-FORCE（JETT）の派遣 のべ 86 人・日派遣（8/26～9/11）

TEC-FORCE（リエゾン以外）の派遣 のべ 1,450 人・日派遣（8/28～9/11）

・ 災害対策用機械等出動状況【のべ 914 台・日派遣（8/27～9/11）】

全機械撤収済

- ・自治体と佐賀県トラック協会との輸送協定に基づき同協会による物資輸送を実施

輸送日	要請元	要請先	輸送品目	輸送先	台数
8月31日	佐賀県	佐賀県トラック協会	即席麺	佐賀県武雄市役所	4t車1台
9月1日	佐賀県	佐賀県トラック協会	精米	佐賀県大町町避難所 (大町町総合福祉保健センター)	
9月2日	佐賀県	佐賀県トラック協会	簡易トイレ	佐賀県大町町避難所 (大町町内 公民館等)	8t車1台 4t車1台

- ・地震による地盤の緩みを考慮し、今後の雨に伴う土砂災害に警戒するため土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用

通常基準の7割：

北海道札幌市、千歳市、安平町、厚真町、むかわ町、日高町門別、平取町

山形県鶴岡市（南部）

新潟県村上市

熊本県和水町

通常基準の8割：

北海道苫小牧市、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、新ひだか町、新冠町

山形県鶴岡市（北部）

鹿児島県鹿児島市

- ・国交省所有排水ポンプ車等による水防活動状況

<国管理河川>

整備局等	水系	河川	市町村	地点		排水P車出動状況		水防活動状況
				左右岸	KP	出動数 (台)	稼働 状況	
中国	たかつがわ 高津川	しらかみかわ 白上川	ますだし 益田市		1k100	1	撤退	8/29 14:00 稼働終了
九州	ちっかくがわ 六角川	ちっかくがわ 六角川	たけおし 武雄市		27k900	1	撤退	稼働終了
九州	ちっかくがわ 六角川	ちっかくがわ 六角川	おおまちちよう 大町町		19k200	1	撤退	稼働終了
九州	ちっかくがわ 六角川	ちっかくがわ 六角川	おおまちちよう 大町町		19k200	1	撤退	稼働終了
九州	ちっかくがわ 六角川	ちっかくがわ 六角川	おおまちちよう 大町町		20k400	5	撤退	稼働終了
九州	ちっかくがわ 六角川	ちっかくがわ 六角川	おおまちちよう 大町町		20k400	10	撤退	稼働終了
九州	ちっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市		16k200	1	撤退	稼働終了
九州	ちっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	たくし 多久市		13k600	1	撤退	稼働終了
九州	ちっかくがわ 六角川	うしづ がわ 牛津川	おきし 小城市		10k060	1	撤退	稼働終了
九州	ちくごがわ 筑後川	ちくごがわ 筑後川	おおかわし 大川市		4k600	1	撤退	8/28 16:30 稼働終了
九州	ちくごがわ 筑後川	はやづ えがわ 早津江川	かすみくまち 川副町		2k700	1	撤退	8/28 10:20 稼働終了
九州	ちくごがわ 筑後川	ちくごがわ 筑後川	くろめし 久留米市		38k580	1	撤退	8/28 22:00 稼働終了

○住宅・建築物等

- ・住宅被害を受けられた方に対する公営住宅の空室の提供が開始されているところ。

※佐賀県内の提供可能戸数 527 戸（10 月 3 日時点）

※入居決定し、被災者へ鍵を引き渡した戸数：57 戸（10 月 3 日時点）

- ・9/24 災害救助法による借上型仮設住宅及び応急修理の受付開始。引き続き、制度を所管する内閣府に協力し、佐賀県に対する支援を行う。

すでに、住宅関係団体（賃貸住宅及び住宅生産）等に対し、住宅局から支援に向けた準備と協力について要請済み。

※佐賀県内の借上型仮設住宅の入居決定戸数：2戸（10月4日時点）

- ・住宅の復旧に対して、住宅金融支援機構から、佐賀県等に対して災害復興住宅融資が活用できることを周知済。
- ・また、大雨の被災者に向けて、機構 HP に災害復興住宅融資の案内、返済等に関する相談窓口の情報を掲載し、申込み・相談を受付中。

(15) 気 象 庁の対応

- ・福岡県、佐賀県、長崎県に大雨特別警報を発表（8/28 5:50 発表、14:55 解除）
- ・気象庁記者会見（8/28 7:00）
- ・気象庁災害対策本部会議（8/28 11:30、18:30、8/29 18:30）
- ・各地の気象台では、関係機関と連携しつつ警戒を呼びかけるとともに、大雨の状況についてホットラインによる解説等を適時実施。
- ・JETT（気象防災対応支援チーム）を以下の 5 県の地方公共団体へ派遣（8 月 27 日～9 月 11 日）
（派遣先：山口県下関市、福岡県、佐賀県・武雄市・大町町、長崎県、大分県 のべ 86 人） ※TEC-FORCE の内数
- ・佐賀県大町町のボタ山わんぱく公園における斜面監視や住民避難の判断の支援として、臨時雨量観測所を設置・運用（9 月 20 日～）

(16) 環 境 省の対応

【省全体関係】

環境省災害情報連絡室を設置（8 月 28 日 05:41）

原田環境大臣が佐賀県の災害廃棄物処理の状況について現地調査を実施予定（9 月 4 日、5 日）。

【災害廃棄物等関係】

- ・災害廃棄物対策室から各地方環境事務所へ被害情報の収集を指示（8 月 28 日）。
- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を各都道府県に発出するとともに、各地方自治体が策定した災害廃棄物処理計画の事前確認について周知（8 月 28 日）。
 - 災害廃棄物が発生した場合の処理に係る初動時の対応について
 - 災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用について
 - 災害廃棄物に起因する害虫及び悪臭への対策について
 - 災害廃棄物の撤去等に係るボランティアとの連携について
 - 廃石綿、感染性や廃PCB廃棄物が混入した災害廃棄物について
 - 被災した自動車の処理について
 - 被災したパソコンの処理について
 - 被災した家電リサイクル法対象品目の処理について

➤ 被災した太陽光発電設備の保管等について

- ・九州地方環境事務所職員を佐賀県武雄市及び多久市に派遣し、被害状況及び災害廃棄物の発生状況等についての現地調査を実施（8月29日）。
- ・全国社会福祉協議会及び全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JV0AD）に対し、現地の災害廃棄物の撤去等に関する情報共有を実施（8月29日）。
- ・環境省現地支援チーム（本省及び地方環境事務所（北海道・関東・中部・近畿・九州）と D.Waste-Net の専門家を以下の自治体に派遣し、仮置場の管理運営や収集運搬、処理方針の検討について支援を実施。

日付	派遣先
8月30日	佐賀県武雄市・大町町
8月31日	佐賀県武雄市・大町町・多久市・小城市及び福岡県八女市・筑後市
9月1日	佐賀県武雄市・大町町・江北町・白石町及び福岡県八女市・筑後市
9月2日	佐賀県武雄市・大町町
9月3日	佐賀県武雄市・大町町
9月4日	佐賀県武雄市・大町町
9月5日	佐賀県武雄市・大町町
9月6日	佐賀県武雄市・大町町
9月6日	佐賀県武雄市・大町町
9月7日	佐賀県武雄市・大町町・小城市
9月8日	佐賀県多久市・江北町・白石町
9月9日	佐賀県武雄市
9月10日	佐賀県佐賀市・武雄市・大町町
9月11日	佐賀県武雄市
9月12日	佐賀県武雄市
9月13日	佐賀県武雄市
9月18日	佐賀県武雄市
9月25日	佐賀県武雄市、大町町
9月30日	佐賀県武雄市・長崎県松浦市

- ・災害により生じた産業廃棄物の処理に関して以下の旨の通知を各都道府県及び政令市に発出。（9月3日）

➤ 災害により生じた産業廃棄物の処理の迅速化について

- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を各県に発出（9月4日）
 - 令和元年台風第13号による初動時の対応及び令和元年8月の前線に伴う大雨により発生した災害廃棄物の飛散・流出の防止に関する事前対策
- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を各都道府県に発出（9月13日）
 - 被災した農業用ハウス等の農林水産関係廃棄物に係る災害廃棄物処理事業について

- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第12条の7の16第1項に規定する環境省令で定める一般廃棄物の特例に関する省令を公布・施行（10月1日）

【環境保健関係】

- ・ 各都道府県の衛生主管部（局）に対して、環境省所管の法令等に係る公費負担医療の取扱いについて事務連絡を発出（8月29日）。
- ・ 島根県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県に対して、被災住民やボランティア等の熱中症対策に関する関係者への周知について事務連絡を発出（8月29日）。
- ・ 佐賀県に対して、流出油の回収作業に従事する地域住民、ボランティア等に係る健康上の注意事項に関する関係者への周知について事務連絡を発出（8月29日）。

【大町町油流出への対応等】

- ・ 佐賀県職員が当該鉄工所に立入り、油の回収状況等を確認するとともに、必要な指導等を実施（8月29日21:00時点）。
- ・ 環境省の要請を受けて、D.Waste-Netの関係団体が収集運搬車両を派遣し、回収作業を実施中（8月30日～）
- ・ 環境省の要請を受けて、消臭対策に関するD.Waste-Netの関係団体を派遣し、現地調査及び消臭実験を実施（8月31日）
- ・ ボランティアによる作業時の注意点等を環境省現地支援チームから大町町社会福祉協議会に説明（再掲）。その際に、国立環境研究所等の専門家との相談を踏まえた、今回の油の特性も考慮した油回収作業における健康上の留意点等を併せて情報提供。また、同内容を、佐賀県県民環境部環境課にも連絡。なお、現地から直接、専門家に電話等で質問・確認できる連絡体制を整備（8月31日）。
- ・ 流出油の回収作業等における健康上の留意点等について、直接、専門的観点から確認し助言できるよう、国立環境研究所の専門家を現地に派遣（9月1日）。
- ・ 4府省（環境省・内閣府・国土交通省・農林水産省）が連携し、大町町にて国庫補助事業等についての合同説明会を実施（8月31日）
- ・ ボランティアによる作業時の注意点等を環境省現地支援チームから大町町社会福祉協議会に説明（8月31日）
- ・ 全国社会福祉協議会及び全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JV0AD）に対して、健康上の留意事項等に関する連絡体制及び消臭対策に関する周知を実施（9月1日）。
- ・ 油を清掃する際の注意点についての住民・ボランティア向けのチラシを作成し、9月2日に佐賀県県民環境部、全国社会福祉協議会及び全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JV0AD）に対して周知し、9月3日から大町町にて住民・ボランティアに配布（9月2日、3日）。
- ・ 環境省担当者と佐賀大学の専門家が、流出油の清掃作業等における健康上の留意点等に関する現地調査を実施（9月7日、8日）

(17) 災害ボランティアの活動

○全国社会福祉協議会によると、10月3日までに、延べ約11,000人のボランティアの方々が活動

(参考) ボランティア活動者数について

	8月31日から 9月30日まで	10月1日	10月2日	10月3日	累計
福岡県	197	-	-	-	197
佐賀県	10,462	42	48	24	10,576
合計	10,659	42	48	24	10,773

※現時点で把握しているボランティア数であり、今後変更がありうる。

○福岡県、佐賀県内の6市町の社会福祉協議会において災害ボランティアセンターを開設。
現在、3市町の災害ボランティアセンターが活動中。

県名	市町村名	開設日	活動開始日	募集状況	備考
福岡県	筑後市	8月30日	8月31日	—	活動終了 ※被災された方の相談対応は 引き続き通常のボランティア センターで実施
佐賀県	佐賀市	8月30日	9月1日	二	活動終了 ※被災された方の相談対応は 引き続き通常のボランティア センターで実施 対象は県内在住の方(事前登録 制)
	多久市	8月29日	8月31日	○	対象は県内在住の方(事前登録 制)
	武雄市	8月30日	8月31日	○	
	小城市	8月29日	8月31日	二	活動終了
	大町町	8月30日	8月31日	○	対象は県内在住の方

8 都道府県における災害対策本部の設置状況

【三重県】 8月30日 5時20分 設置 → 8月30日 10時45分 廃止
 【広島県】 8月28日 11時31分 設置 → 8月28日 14時30分 廃止
 【福岡県】 8月28日 6時00分 設置 → 8月30日 17時50分 廃止
 【佐賀県】 8月28日 8時30分 設置 → 9月11日 9時33分 廃止